

## ◇第1回学校運営協議会開催◇

「やっちく藩士の心意気 秋の陣」これは、志布志郷土かるたの中的一句です。5月12日(木)に、学校運営協議会で、志布志市郷土かるた作成実行委員会代表の川崎桃子さんをお招きして、「かるた作りを通じた地域おこし」というテーマで講話をしていただきました。



た。川崎さんは、大好きな志布志市をなんとか活性化させたいと考え、その1つとして、実行委員会を立ち上げ地域や学校を

つなぐ様々な取組を実践されています。

本校は、学校を核とした地域づくりを目指し、地域と学校が相互に連携し協働して活動していくため学校運営協議会を設立して意見交換を行っています。尾野見のよさや歴史・伝統を子どもたちに伝え、地域と学校をつなぐパイプの役割として、

昨年度も多くの情報を提供していただき授業や活動に活用させていただきました。今年度も、委員の方々を中心に活発な意見交換を行っていきたいと思います。尾野見には、こんなところがあるよ！こんな活動や授業を学校で取り組んでみたら！こんな人材もいるよ！など多くの情報をぜひお寄せください。お待ちしております。



## ◇さわやかな緑風が吹きました◇



本年度、本校に転任された特別支援教育支援員の假屋 智弥(かりや ちや)先生を紹介します。大変礼儀正しく、気さくなお人柄から、子どもたちにもすぐに馴染んで、生活や学習の様々な支援をしてくださっています。志布志市のご出身だそうです。なんと、假屋先生は校長先生が以前いらした学校の生徒だったそうです。假屋先生のことを覚えていたことにビックリ!!でした。

## ◇とってもきれいになりました◇

5月19日(木)と22日(日)に第1回PTAプール掃除とPTA奉仕作業が行われました。5月に入り、桜やクスノキの大木が次々に倒れ、処理も学校ではなかなかできなかったところも、皆さんの協力で処理していただき、本当に助かりました。また、ここ最近の雨で草木が生い茂っていた学校も、あっという間に緑の楽園に様変わりしました。今回は、保護者とともに、5・6年の児童も参加しましたが、日頃からボランティア活動に意欲的に取り組んでいるだけあって、黙々と時間いっぱい清掃する姿がとても頼もしいでした。



グリーンロードをふさぐ倒れたクスノキ



除草しきれいになったグリーンロード



## ◇万ーに備えて!◇

5月14日(土)に、風水害避難訓練及び引渡訓練を実施しました。子どもたちは教室で、風水害や地震による津波等の自然災害の恐ろしさや避難する際の注意点などを学習したあと、実際の災害を想定して、真剣に訓練にのぞみました。迎えに来る車のコースの変更や引き渡す際の受付設置や職員の役割分担の見直しなど昨年度の訓練の反省を活かしながら実施ができました。今回の訓練について、反省点を出し合い安全でスムーズな引渡ができるように努めていきたいと考えています。



また、「子ども110番の家」を下記に紹介いたします。万ーに備えて!御家庭でもお子さんと話をする機会をぜひ持ちましょう。

## ★ 「子ども110番の家」

橋口商店、富松商店、鹿島商店、  
新村商店、遠迫商店

